



▲「松原なぎさ小学校」初めての入学式 おめでとう

かごしま

あいら

市議会だより

No.19 3月定例会
平成27年4月30日発行

条例

補正

予算

水道料金統一・見直し

介護保険基準額見直し

緊急経済対策補正予算
2億3722万円

283億800万円

10

9

7

2

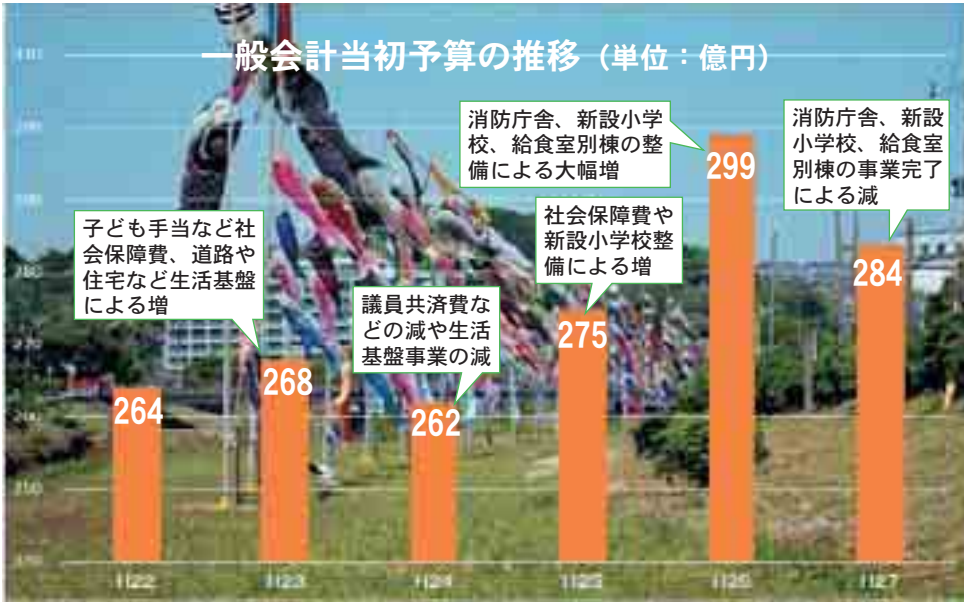
億800万円

平成27年度

一般
会計

合併6年目次なるステップへの予算編成

当初予算対前年比5.2%減



合併後5年の予算規模の推移をみてもわかるように、本市は順調に成長し、事業も複雑多岐にわたるようになってきました。その一方で26年度には議員数の削減が行われ、市政をチェックする常任委員会も4から3に減りました。市議会では少なくなった議員でも、各種施策が高い市民満足度を得られるように今年度から「予算審査特別委員会」を設け詳細に審査しました。27年度一般会計予算、特別会計予算、水道事業会計予算、また26年度補正予算、条例制定など16件の審査を行い、請願2件を採択、人事案件4件を同意、全ての議案を原案通りに可決しました。

一般会計総額
283億 800万円

- 当初予算は対前年度比でマイナス5.2%、金額にすると33億8390万円の減額です。
- 減額となった主な理由は、松原なぎさ小学校や消防庁舎、消防通信システム工事が昨年度でひと段落したためです。
- 合併6年目を迎え、次なるステップを踏み出すべく、8つの分野からなるさまざまな事業が予算案として上程されました。
- 市民・地域と行政が協力し合い、一体感あふれるまち
- 校区コミュニティ協議会支援
- 空き家等リフォーム支援
- 生涯すこやかで、ともに支えあい暮らせるまち
- 手話通訳者配置
- 健康づくり応援ポイントラリー
- 子供を安心して生み育てられる子育て支援のまち
- 地域子育て支援センター設置
- 不妊治療助成
- 豊かな人間性を育むまち
- 国民文化祭支援
- 小学校施設整備
- 快適で暮らしやすいまち
- あいら斎場施設整備
- 重富駅無人駅舎活用
- 地域資源を活かした活力ある産業の育つまち
- 米丸地区パイプライン化事業
- 物産館建設に向けた調査検討

当初予算 283



▲未来の子どもたちにもこの豊かな自然を

環境にやさしく、豊かな自然と共生調するまち
 ○衣類リサイクル
 ○太陽光発電設置補助 等

経営感覚を持った行財政運営のまち

○あいらファンクラブ
 ○市誕生5周年記念事業 等

市議会では多様な事業を、常任委員会をベースにした3班からなる予算審査特別委員会の中で詳細に審査しました。

予算審査特別委員会

委員長 湯元 秀誠
 副委員長 新福 愛子

総務班

問 配偶者暴力相談支援センターの内容は。

答 配偶者からの暴力防止及び被害者の保護を図ります。

問 コミュニティFMの運営方式の内容は。

答 設備整備は市で行い、運営事業者を公募します。

問 消防庁舎の訓練塔の建設の詳細は。

答 工事発注は6月中旬予定で完成は3月頃。屋内に潜水訓練施設を造ると共に一般事業所の研修ブース、煙体験、避難器具を使った体験、崖を登るクライミングウォールなど体験型訓練施設になります。

文教厚生班

問 不妊治療費の助成事業の内容は。

答 県に申請し決定をもらい、市に申請して頂きます。市では1年間に10万円を限度として通算5年間助成します。

問 小学校給食室別棟は、何人で運営するか。

答 所長以下16人、職員1人、県費の栄養士1人の計18人で運営します。

産業建設班

問 鳥獣被害防止対策に取組んでいる集落は。

答 蒲生地区は白男・漆・柘野、始良地区は北山・木津志・上名、加治木地区は西別府です。

問 木田橋に係る予算は、橋梁本体はJR敷地内のため、委託料として8500万円と、取付道路部分の用地費で2000万円を計上しています。



▲母校の誇りを胸に新たな旅立ち (錦江小学校卒業式)

反対討論 渡邊 理慧

①本市の自主財源へも影響する法人税減税②保育のサービスマン単価の格差③住宅扶助費の削減④耕作放棄地の解消に結びついていない農地中間管理機構など、問題点を指摘する。

賛成討論 和田 里志

厳しい財政状況の中、すべての職員が今まで以上に、より強い「コスト意識」を持って業務にあたり、無駄をなくし、効果的・効率的な市政運営を進めるとしていることを最大限評価する。

賛成討論 新福 愛子

本市は、子育て世代の転入人口が県内で突出。多様化するニーズに対応する事業により切れ目のない支援が拡充される。「配偶者暴力相談支援センター」も新設、人権を守る施策を期待する。

可決
 賛成20名
 反対3名

一般特別 合計額 469億9,603万円

19億1,599万円増

特別会計

- 186億8803万円
で8・5%の増額。
主な事業の対前年比率
の増減を述べます。
- 国民健康保険は高齢化
と医療技術の進歩によ
り11・9%の増
- 北山診療所においては
常駐医師が不在のため
15・2%の減
- 後期高齢者医療につい
ては微減
- 介護保険は4・9%の
増。
- 農業集落排水事業は深
水・豊留地区の測量設
計を予定して20・9%
の増です。

可決

水道会計

- 水道事業は6%の減額
で18億8413万円。
うち収益的収入は13億
2058万円、支出は10
億3870万円。資本的
収入で1億5500万円
支出は8億4542万円
(資本的収入額が資本的
支出額に不足する額6億
9042万円は、当年度
分損益勘定留保資金3億
4961万円、などで補
てんする)
- 3町ごとで異なってい
た料金体系を統一すると
共に簡易水道等について
も上水道と整合を取り、
全体として経営の安定化
を目指します。

可決

賛成23名
反対0名

一般会計補正予算

8億9481万円の減額は、実績による執行残が主なものです。
また、緊急経済対策関連補正予算で繰越明許費として2億3723万円を追加しました。
商工会、プレミアム商品券実施、校区コミュニティ協議会支援、妊産婦・乳幼児健康診査事業などが主なものです。
26年度の一般会計予算は最終的に315億7917万円になりました。
(詳細は7ページ)



▲これからおともだちいっぱいつくってね
(大楠ちびっこ園入園式)

繰越明許とは？

市の歳出予算の経費のうち、その性質上または予算成立後の事由によって、年度内に支出を終わらない見込みのあるものも出てくるが、それらについてはあらかじめ国会の議決を経ておけば翌年に繰り越して使用することができ。

条例

公共施設再配置検討委員会条例制定など5件

条例改正は、始良市介護保険の値上げや給水条例の一部改正で旧町間の料金の統一を図ると共に簡易水道も上水道料金に合わせなど11件
(詳細は8〜10ページ)

人事

公平委員会委員の選任、教育委員会委員の任命を同意。人権擁護委員の推薦を認めました。
(詳細は8ページ)

請願

山野踏切道路の拡幅及び同地域の生活排水路の整備を求める請願を採択しました。
(詳細は11ページ)

陳情

「川内原発1・2号機再稼働に当たって九州電力に住民説明会を求める」陳情など3件は継続審査としました。

あいら斎場施設整備事業 4735万円

(平成29年度完成を予定)



▲立て替えを予定している現在のあいら斎場（築43年）

平成27年度予算

新規注目事業

平成27年度当初予算から市民の皆様身近な新規事業を取り上げてみました。

新設のあいら斎場は、現施設の道路向かいを予定地としています。

今後は、住民説明会、市の都市計画審議会を経て、順次整備を進めて平成29年度完成をめざします。

質疑 炉や休息室の数など、概要の計画を示せ。

答弁 火葬炉を4基、待合室を5室完備する予定です。計画の概要ではエントランスホール・告別室・炉前ホール・収骨室・待合室ロビー・その他更衣室・授乳室・多目的トイレ・喫煙室など設備を充実させます。

安らぎと尊厳を感じられる火葬場を整備していきます。

質疑 斎場の炉は4基で足りるか。

答弁 スペース的には5基分用意し、1基分は空炉として後で増設を考えています。

JR重富駅駅舎管理をシルバー人材センターに委託 266万円

JR九州が本年4月から、1日あたりの乗客数700人を下回る駅を無人化します。

本市においては、重富駅と錦江駅が対象になります。その対応策として行う事業です。

重富駅は県内で最も古く歴史のある駅であり、駅周辺の活性化や観光面でも活用できるとして、駅管理業務を受託します。

質疑 シルバー人材センターに委託すること

だが、JR職員OBなど経験のある方を配置するべきだと思うがどうか。

答弁 人選については経験者を優先的に配置するようお願いしている。

(錦江駅については、市が設置した駅トイレのみの管理を行います)



▲幅広い活用が期待される重富駅

須崎公園整備事業

4000万円

質疑 駐車場が少ないと考えるが理由を説明せよ。
また、グラウンドゴルフの最長コースである50メートルは確保できるのか。

答弁 須崎公園は歩いて行ける身近な公園として位置づけられているので、4台となつている。
また、50メートルを確保できる計画となつている。



▲地域の交流の場となります

始良市誕生5周年記念事業

1067万円

質疑 事業内容について説明せよ。

答弁 5月16日に記念式典と記念講演会を開催する予定である。

記念切手発行や、PRビデオ作成、さらに、本年9月17日には、NHKとの共催で「新・BS日本のうた」の公開録画を実施する予定である。



▲みんなで盛り上げましょう♪

掛橋坂整備事業

3639万円

市道拡幅、河川付帯工事等の経費です。

質疑 観光事業も含めてどのような経済効果があるか示せ。

答弁 駐車場の整備は、県の魅力ある観光地事業に申請した。
経済効果の向上を今後検討していく。



▲行きたくなる掛橋坂に

花園寺庭園復元事業

4546万円

花園寺跡は、24年度におこなった発掘調査で、江戸時代初期のものと推定される枯山水の庭園遺構が確認されたことから、庭園の復元・活用を図ろうとするものです。

質疑 復元後の維持管理について考えを示せ。

答弁 入場料などの徴収は考えていない。
維持管理についてはトイレ等の設備、雑草等の除去など環境整備の経費が必要になってくるものと考えている。

休息施設・駐車場・トイレなどを整備します。
周辺に多く散在する史跡の周遊ルートの拠点に

国民文化祭実行委員会

600万円

本年10月末に開催される「第30回国民文化祭・かごしま2015」における本市で開催する事業に関する補助金です。

質疑 補助金と国民文化祭の内容について示せ。

答弁 本市においては、「歩き・み・ふれる歴史の道」「郷土芸能の祭典」「邦楽の祭典」の3事業を実施する予定である。

補助金は3事業開催経費約1500万円のうち、600万円を実行委員会へ補助するものである。

平成26年度繰越明許

補正

暮らしやすいまちづくり予算

県内一暮らしやすいまち「始良市」をめざして身近な事業をピックアップしました。

妊産婦・乳幼児健康診査事業 1255万円
妊婦が歯や口腔の健康を保ち、安心して出産を迎えられるための経費及び、子どもの発達相談を充実するための経費です。

不妊治療費助成事業 730万円
不妊に悩む夫婦を支援するための助成金です。

校区コミュニティ協議会支援事業 3876万円
校区コミュニティ協議会の運営補助金並びに支援員賃金です。



▲子どもたちが地域を元気にしてくれます

商工会プレミアム商品券実施事業 1億5148万円
プレミアム付商品券事業の実施に必要な市商工会への補助金です。

プレミアム率20%
8億1600万円分の商品券を発行予定

商店街活性化事業補助金 300万円
商店街地域の活性化対策として、市内の空き店舗を活用する新規創業者に対する支援金です。



▲7月1日発売予定

問合せ先：始良市商工会
始良本所 65-2211
加治木支所 63-2295
蒲生支所 52-0039

緊急経済対策関連補正予算
2億3722万円
予算総額 **315億7916万円**

国において、2月3日に成立した「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」関連補正予算に対応した本市の経済対策関連補正予算です。消費喚起の促進や地方創生の先行的な取組みを行います。

可決
賛成20名
反対3名

反対討論 堀 広子
総合戦略策定事業は「国の長期ビジョンと総合戦略を踏まえて策定する」との点で地域活性化・住民生活支援にそぐわない。地方自治の拡大をはかるなど住民の立場にたった「地方創生」こそ求められている。

賛成討論 竹下日出志
国は補正予算で、経済対策を目的に「地域住民生活等緊急交付金」を配分した。
本市では、地域の商店街などで買える物ができる。消費喚起プレミアム付き商品券が販売され、地域経済活性化を期待する。

条例

非常勤職員等の任用、勤務条件を制定

本市では、合併前から旧3町で行財政改革に基づいて定員適性化が進められてきました。一方、行政ニーズの多様化等により、業務量が増大し、臨時職員を任用することに対応してきました。厳しい財政状況の中で今後さらに進む職務の複雑化や、多様な市民のニーズに的確に 대응するため、臨時・非常勤職員等の任用に関し、条例・規則で規定します。

内容は、任用期間、報

酬、通勤経費、休暇制度等を条例に基づく規則を平成27年7月中に制定し、8月中に公布予定です。

賛成討論 神村 次郎
民間公務を問わず非正規職員の処遇の劣悪さは社会問題化している。市役所には、400人を超える非正規職員が雇われている。条例化により一般非常勤職員が安心して働ける社会保障等の適用を要請する。

賛成討論 吉村 賢一
雇用の期間については、専門的資格を持ちながらも任用は最長が5年という状態であった。働く者の立場からすれば非常に不安定な立場であったものを、今回の改正で任用（回数）の上限が撤廃され待遇の改善が図られる。

採択
賛成23名
反対0名

公平委員会委員の選任に「同意」

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分を審査し、必要な措置を講ずることを職務としています。

本年3月31日をもって古城り子氏が任期満了となるもので、山下るみ子氏が後任に選任されました。



山下るみ子氏

(加治木町反土 62歳)

教育委員会委員の任命に「同意」

地方教育行政の組織運営に関する法律の規定に基づき、議会の同意を求めらるもので、5人の委員で組織され、教育について方針・施策は、この教育委員会の合議によって決められます。

保護者代表の教育委員の三月田淳子氏が、本年5月13日をもって任期満了となるもので、百武

美津代氏が後任に選任されました。

百武美津代氏



(蒲生町久末 43歳)

人権擁護委員を適任者と認める

人権擁護委員は、国民の基本的な権利が侵犯されることのないように監視の高揚に務めることをその使命とするものです。

本年3月31日をもって任期満了となる川野博敏氏、久保山靖氏の両氏を再度委員候補者として推薦するもので、議会に意見を求めていましたが、適任者と認められました。

川野博敏氏



久保山靖氏



(平松 71歳) (蒲生町上久徳 55歳)

指定地域密着型サービス

地域における医療・介護の総合的な確保を推進する関係法律の整備に伴い、条例を一部改正します。

市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の（登録定員及び利用定員）の項では、

指定小規模多機能型居宅介護事業所は、その登録定員を25人以下から29人以下に改め、また、通いサービスでは、登録定員ごとに16人から18人とする等の改正です。

反対討論 堀 広子
 介護施設の登録・利用の定員増、ユニット数の増は利用者が利用しやすくなり良いことである。しかし、現場で働く人の改善策は明確に示されていない。また、介護報酬2・27%の大幅な引き下げは、事業所の経営を直撃し、そこで働く介護職員の労働条件・環境や介護サービスの質の低下につながる。

賛成討論 田口 幸一
 看護小規模多機能型居宅介護は、事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準が整備され、本市介護事業に役立つ。よって賛成する。

採択
 賛成17名
 反対6名

介護保険基準額見直し、9段階へ

3年ごとに見直すことになっていく介護保険料は、所得金額等に応じた段階設定により、負担が異なります。国が定める標準段階をもとに、平成26年度までは、6段階となっていました。平成27年度からの第6期では、国の政令が改正され、9段階に変わります。

位置付けられます。

反対討論 堀 広子
 基準額保険料は、前年度5万2100円（年額）から6万1800円となり9700円（18・7%）の引き上げとなる。第1段階の保険料率は軽減されるが、基準額が上がるため、すべての一号被保険者の保険料が引き上げとなる。

採択
 賛成18名
 反対5名



▲利用者の多い加治木地区体育館

スポーツ推進の審議会設置条例

本市の各種スポーツイベントは旧町から引き継いだ形で実施されるものが多く、市全体を統一した大会はありません。

また、同じような体育施設も各地区に存在し、大規模な改修を必要とする施設もあります。これらのことから、本市が抱える課題を含め、地方スポーツ推進計画を策定するための審議会を設置します。

賛成討論 田口 幸一
 市全体で行うスポーツイベントの統一、安全・安心して利用できる施設改修等の調査及び生涯スポーツ市民講座を拡充するため、審議会を設置する。平成32年には、鹿児島国体が開催されるので賛成する。

採択
 賛成23名
 反対0名

介護保険料基準額が52,100円から61,800円に

第6期保険料		
段階	保険料率	保険料（年額）
第1段階	0.45	27,800
第2段階	0.75	46,400
第3段階	0.75	46,400
第4段階	0.90	55,600
第5段階	1.00	61,800
第6段階	1.20	74,200
第7段階	1.30	80,300
第8段階	1.50	92,700
第9段階	1.70	105,100



▲料金統一をはかった水道事業部

旧町の水道事業を一本化

本市の水道事業は、合併時の経営認可を旧町ごとに受けていました。

今回、県の認可を一本化するため、経営認可申請書を県に提出し、平成26年12月1日付けで認可を受けました。

給水人口7万2500人と、一日最大給水量を3万3900立方メートルとします。

施行日は、平成27年10月1日の予定です。

賛成討論 田口 幸一

給水人口7万2500人、一日最大給水量3万3900立方メートルで、始良・加治木・蒲生地区に安定供給される。清浄で低廉な水が市民に供給されるので、賛成する。

採択

賛成23名
反対0名

10月1日から 上水道料金が統一 されます

採択

賛成23名
反対0名

始良市の水道料金は、旧町ごとに異なっており、合併協議の際「5年以内に統一を図る」とされてきました。一般世帯の平均的な使用水量の20tの場合で、新しい料金が2600円になり、加治木は310円高く、始良は70円、蒲生は10円安くなります。また、事業所などが多く利用される口径40ミリ比較では、加治木が今までより安くなり、始良・蒲生は若干高くなります。今までの3地域のばらつきを無くし、均衡を図ることが目的で改定されました。



▲簡易水道も上水道並みの料金へ
(北山・成美地区配水池)

公有財産管理委員会条例

始良市が所有する公有財産の適正な処分及び未利用地等の有効活用と、新たな財源確保の観点から、処分・貸付等を積極的に推進することに関して、調査、審議をするための委員会です。

委員は、公有財産の経営管理に関し、専門的な知識を有する方々で組織します。

公有財産は市民共有の財産であり、適正な維持管理と積極的な有効活用が必要です。

始良地域簡易水道・飲料水 供給施設の料金見直し

加治木地域と蒲生地域の簡易水道の料金は、上水道と同じ金額で設定されていますが、始良地域の簡易水道と飲料水供給施設の水道料金は安い設定となっていました。今回上水道の統一に合わせて、料金を同じ設定にします。口径13ミリで使用水量20tのところまで1300円から2600円となり、それ以降も増加となります。簡易水道・飲料水供給施設を利用されている地域では事前説明会を実施しています。

採択

賛成23名
反対0名

採択

賛成20名
反対3名

反対討論 小山田邦弘
①著作権、商標権など知的財産分野が含まれていない。②6次産業化など地域のブランド化を進める他施策と整合しない。③公共施設再配置などに対する環境整備のための条例になっている。以上の観点から反対する。

請願 2 件

採択



山野踏切道路の拡幅を求める請願

採 択

請願者 大浦地政廣
岩元 孝見

請願の趣旨

山野踏切の道路は旧国道10号から山野地域への出入りとして利用しているが、登り坂で車一台分の幅員しかなく、通行に大変支障をきたしている。災害時における避難時の渋滞、錦江湾国立公園として整備もなされ、今後

観光客など交流人口が増加する傾向にある。

このようなことから山野踏切の改善及び道路の拡幅について、早急に取り組んでいただきたい。

賛成討論

吉村 賢一

住宅の増や津波発生時の避難路の確保、重富海岸国立公園指定ビクターセンター開設など情勢は変化している。踏切進入路の拡幅、及び踏切の拡幅は差し迫った課題であり、接続道路の路面嵩上げ工事や踏切拡幅が必要である。

賛成討論

新福 愛子

開発された団地も半世紀を迎え、霧島・錦江湾国立公園としてミニビクターセンターの建設で今後、交流人口も増加する。地域住民の生命と財産を守る災害時の対応と国立公園の環境整備のためにも踏切の改善と道路の拡幅は喫緊の課題である。

採決結果

全会一致で採択しました。

山野地域の生活排水路の整備を請願

採 択

請願者 大浦地政廣

請願の趣旨

山野地域においては、生活排水路は計画的に勾配をつけることなく設置され、現在に至っている。住宅建設には市に建設許可の権限が任せており、計画的な見通しもないままに許可した、市の側にも大きな責任があると思われる。地域住民は、入居以来30年余りにわたる毎月共同で排水路の泥土を上げ、環境の改善に努めてきたが高齢化も進み大変負担となっている。生活排水路の改善はこの地域の切実な要望である。議会におかれましても早急な改善に取り組んでいただきたい。



賛成討論

吉村 賢一

それぞれの街区で流れる方向がバラバラである為、今後側溝の傾斜をチエックしながら水系区分し流れを整備する必要がある。

私自身も25年定例会会で質問したが、是非速やかな水路整備対策を取るよう切念する。

採決結果

全会一致で採択しました。

その他の条例

制定

●市の公共施設の再配置基本計画を策定する為の検討委員会を設置する。

改正

●男女共同参画課等の行政組織を再編するもの。

●公共施設、再配置検討委員会等の委員の報酬・費用弁償を定めるもの。

●法律改正に伴うもので行政指導の方式等について規定する。行政手続条例の改正。

●独立行政法人通則法の改正による引用条項の表記の整備で、市情報公開条例、個人情報保護条例を改正するもの。

●北山診療所について、業務委託による医師派遣により診療業務を継続できるように改正するもの。

廃止

●松下文庫基金条例について、図書購入で取り崩してきたが、今回、当該基金残高がなくなり条例を廃止するもの。

新年度予算

重点施策とコスト意識

市長／常に「費用対効果」を意識



和田里志議員

和田 新年度予算の今回打ち出した新たな重点施策、これまで以上のコスト意識について具体的に問う。
市長 主なものは、あいり斎場の建て替え着手と関連道路の改良、スマーティンターチェンジ整備、木田橋渋滞緩和を目指す



▲渋滞する木田橋と完成した消防庁舎

路線改良工事、校区コミュニティ協議会支援事業、新消防庁舎訓練塔、掛橋坂駐車場整備、子育て支援の環境拡充を図る新たな施設の開設、須崎公共用地に公園整備、市制5周年記念切手の発行やPRビデオの制作など、市民の生活満足度を維持、向上させるための事業を確実に実行するための予算編成。

コスト意識については、厳しい財政状況を背景に、常に「費用対効果」を意識して「最小の経費で最大の効果をあげる」よう職員を指導する。

その他の質問
○各種条例・規則
○観光振興とその施策

問う 一般質問

ごみ行政

負担かからない施策を

市長／研究する



湯川逸郎議員

湯川 資源物収集を含む「ごみ行政のあり方」で高齢者世帯・独居老人・勤めに行かれる方々に必要以上に負担がかからない施策を問う。

市長 モデル地区を2か所選定し、収集方法を変えた形で実施して、可燃物に対する「その他プラスチックの混合割合」の調査も行った。

行政に対するアンケートも実施し、分析を行い、今後の資源物収集や可燃ごみなどの「ごみ出し困難者」対策について研究する。

重要視する地方創生事業
市長／基本計画で示し進める

湯川 地方創生事業と地域コミュニティとの関係で、人口ビジョンを作成する中で、最も重要視する事業は何か。どのような戦略が必要か。

市長 短期間で成果を出すことを期待されているため、基本計画にある地域の強化、子育て支援の強化、農業生産体制の強化と6次産業の推進、スポーツ・文化活動・観光を通じた交流人口の増加そして、商工業に関する施策の強化等、国の交付金の動向も見ながら施策を進める。

その他の質問
○県自動車運転免許センターの誘致



▲資源物収集も近くのごみステーションで！

都市計画街路

森山線、今後の計画、予算

市長／整備し予算化する



田口幸一議員

田口 都市計画道路・森山線、今後の計画はどうなるのか。完成までどのくらいの予算が想定されるか。

市長 都市計画道路・森山線は、昭和43年8月に都市計画決定され、その後、平成4年8月に変更決定されている。

松原地区から日豊本線を渡り、国道10号を交差して楠元地区に至る、延長1420メートル、幅員16メートルの道路であり、整備済み延長が454メートルとなっている。今後の計画については、平成26年度から30年度ま



▲都市計画道路・森山線

での予定で、森山線と接続する松原線を合わせた313メートルの区間を市街地の骨格となる都市幹線道路として整備を行う。

全体事業費は、踏切の新設や国道10号との交差点などの整備があり、約23億4千万円と試算しており、今行おう5か年の事業費は、森山線及び松原線の用地費、補償費及び工事費などで約2億6

千万円を見込んでいる。

その他の質問

- 始良総合運動公園の触田側の門の開門
- 農業者年金
- 部分林の伐採
- 公共下水道建設

市政を

19人が



本村良治議員

森山交差点

改良工事

市長／右折車線の設置

本村 森山交差点の改良工事の構想について具体的に説明せよ。
市長 交差点から重富側に約50メートルの区間の交差点改良を行う。
北方向車線に、新たに右折車線を設置し、信号機の移設と水路の整備を行う。
工事期間は交差点改良を7月上旬、水路補強工事を平成27年度末に完成の予定である。

空白地帯の解消
市長／地域公共交通会議で検討



▲三庁舎間を結ぶ循環バス

本村 循環バス運行の空白地帯解消にどのように取り組むか。
その方向性を具体的に示せ。
市長 交通事業者や警察、運輸局等の交通専門家などで構成する地域公共交通会議を立ち上げ、その中で空白地帯の実態調査とその解消、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを推進していくための協議を進める。

その他の質問
○中山間地の活性化
○土曜授業の再開

窓口相談

プライバシーの保護

市長／改善策を検討



竹下日出志議員

竹下 窓口で安心して相談できるよう、プライバシーの保護が重要である。窓口での会話のやりとりが、周辺に聞こえないようにする「スピーチプライベートガードシステム」を導入する考えはないか。

市長 窓口対応は、スペース等の問題もあり、課題にしている。

会話の中の個人情報については、相談スペースの確保、待合室の配置等の改善策を検討する。

生活習慣病の予防

市長／実施は難しい

竹下 自治体とコンビニエンスストアが提携し、住民が近所のコンビニで健康診断を受け、健康状態を把握できる取り組み

がある。

本市でも、コンビニ健診で生活習慣病を予防する考えはないか。

市長 コンビニ健診は、兵庫県尼崎市が平成25年度、㈱ローソンと協力して取り組んでいる。財政上の問題など課題があり、実施は難しい。

その他の質問

○プレミアム商品券の発行



▲「他の人に聞かれたくない。」窓口相談

国保事業

子どもの支援

市長／市独自では考えていない



森 弘道議員

森 国民健康保険事業の運営と考え方について示せ。

また、所得の低い世帯の子どもに対する支援策は考えないか。

市長 平成26年度の決算状況を踏まえ、被保険者の負担のあり方や、一般会計からの法定外繰入れ



▲交通量が多くなる建昌～楠元線

を含めた検討をする。

所得の低い国保世帯の子どもに対する市独自の支援策は考えていない。

道路・側溝整備

市長／検討する

森 スマートインターチェンジ開通に伴う建昌～楠元線、鍋倉の納屋添線の道路・側溝整備について問う。

市長 建昌～楠元線は青葉台方面から桜島サービステリア方面に通じる地域の生活道路である。今後、水路改修を含めた道路改良を検討する。

鍋倉の納屋添線は昨年度、水路改修による道路拡幅と、上水道配水管布設替工事で道路舗装を実施した。
当該路線の車両の離合、通行安全確保のため整備の検討をする。

その他の質問

○深水、豊留地区集落排水事業

○帖佐中周辺道路帖佐グランド駐車場整備
○季節を味わうチャイム

地方創生

官民一体で再開発を

市長／精力的に取り組む



堂森忠夫議員

堂森 地方創生は官民一体となり、次の再開発を計画的に取り組めないか。

①元・営林署跡地は都会の企業に売却を公募し、駅周辺の再開発と雇用創出を図れないか。

②建設現場の残土を最大に活かし、山の谷間など埋め立て地開発を、長期



▲30年後の活性化のために谷間開発を

計画で取り組めないか。

③新たな物産館は、各団体（産学官民地銀球）をコラボし、国際的な次世代育成の雇用と、内需拡大への運営を図れないか。

④旧・始良警察署跡地は、早期活用の誘致で地域活性化に努められないか。

③市民の憩いの場として活用し、各種団体と連携による建設を進め、平成30年度に建設する。

④誘致は、精力的に取り組む。

○その他の質問

○スポーツ振興の助成金

鈴木 26年第3回定例議会で質問した商工業育成資金補給補助金の、その後の検討の経緯また条件内容について問う。

市長 旧町時代から依頼があり商工会合併後の懇談会でも同様の要望が出ている。

商工会の制度資金の融資実態等の調査を含め、拡充に向けた検討を所管部署に指示。

イオンタウンの大型商業施設の開業が迫っていることもあり、現在の補給事業の交付要綱を全面的に見直す。

商工業活性化

利子補給事業の検討結果

市長／全面的に見直す



鈴木俊二議員

有機農業の在り方

市長／有機農業推進計画を基に振興する

鈴木 平成25年に海外の有機農業使節団が来日し研修を行っているが、有機農業の研修の在り方や



▲ドイツの巨大有機農場アガ

産業としての方向性を問う。

市長 有機農業者の主体的な活動を尊重しながら、有機農業推進計画に基づき関係機関が一体となつて現状の課題に関する協議、検討し振興に努める。

研修については、市農業再生協議会の海外農業研修助成制度を活用し海外研修に参加している。

○その他の質問

○青少年育成（国際交流関連事業）

交差点

信号機設置

市長／公安委員会に提出



東馬場 弘議員

東馬場 県道川内・加治木線の弥勒地区交差点は朝夕交通量が多く、この地区や反対側となる消防署方面からの右左折が通勤時間帯や、歩行者の横断も非常に厳しい状態であることから、この交差点への信号機設置はできないか。



▲信号設置の要望がある弥勒交差点

市長 交通事故対策としての信号機設置は、安心・安全確保を図る上で重要である。

設置に向けた要望書を、始良警察署を通じて公安委員会へ提出する。

プール等の施設利用助成

市長／検討していく

東馬場 介護給付費を抑制し、健康スポーツとして水泳に取組んでいる方にプール等の施設利用助成はできないか。

市長 水泳は、心肺機能の維持向上はもとより、健康維持の増進につながる意識や、知識を持つ市民が増えることは大変重要な施設利用助成について検討する。

市長 水泳は、心肺機能の維持向上はもとより、健康維持の増進につながる意識や、知識を持つ市民が増えることは大変重要な施設利用助成について検討する。

その他の質問

○施政方針

○地方創生の取組み

西始良校区

保育所・幼稚園設置

市長／状況を見極めながら検討



萩原 哲郎議員

萩原 今年度、新設保育所及び入園児状況を示せ。

また、今後の保育所や幼稚園の設置計画を示せ。市長 なでしこ保育園が永池町に定員50名、せんとり保育園が加治木町木田に定員30名、双葉認定こども園が加治木町諏訪町に保育園児36人、幼稚園児30人の定員66人を新設する。

今後の保育所の設置計画については、子ども・子育て支援事業計画に基づき、平成27年度及び28年度の入所状況並びに、待機児童数の状況を見極めながら検討する。

宿泊施設・駐車場設置

教育長／ホテル誘致に努め
駐車場整備調査

萩原 4つの大学硬式野球部の秋季キャンプが総合運動公園で行われているが、敷地内や周辺地域には、宿泊施設等が無いが、設置の考えを示せ。また、駐車場拡張計画を示せ。

市長 宿泊施設は、選手

全員で食事とミーティングのできる部屋がある、夜間に野外で素振りなどができるスペースがある事や、練習後に入浴が可能であること等に、多様な要望に応えることができるよう、既存施設の活用も含め、旅館ホテルの誘致に努めていく。来場者が多く駐車場が不足している状況であることから、多目的広場の北側に、第二多目的広場や駐車場などの施設が整備可能か調査をしている。

その他の質問

○国民健康保険医療費抑制対策



▲保育所・幼稚園設置を待ち望む西始良校区

子育て支援

児童クラブの支援策

市長／関係者と協議を進める



新福愛子議員

新福 市に義務付けられる「市町村子ども・子育て

支援事業計画」の中で、児童クラブに対しどのような支援策を推進するか。また、支援法の附則にある指導員の研修や処遇改善や人材確保の方策をどう考えるか。

市長 平成27年度から5年間の計画で策定し、支



▲「桜の下でお弁当、嬉しいな！楽しいな！」竜門児童クラブ

援する。

現在21か所の児童クラブがあり、市内17の小学校全校区への設置に向けた協議を進め、10人以下小規模の児童クラブにも運営費の助成をする。

指導員に関しては、県が研修の方向性を示すように聞いている。

イオンタウン内、子育て支援センター
市長／今後検討を進めていく

新福 平成29年春、イオンタウン内に設置予定の子育て支援センターの概要を問う。

市長 就学前の子どもの預け先に関して、保育所や幼稚園などの保育・教育サービスの情報を提供する相談窓口の設置と多様なニーズに合わせて利用できる一時預かりも検討しており、利用の料金や時間などの詳細はこれから検討を進める。

その他の質問
○戦後70年の取組み

始良市全体に普及を

市長／慎重に協議

ケーブルテレビ



渡邊理慧議員

渡邊 南九州ケーブルテレビネットワーク(MCT)は、霧島市、始良市の情報を発信し、地域の情報収集の手段として活用されている。

始良市全体にも普及する考えはないか。

市長 旧加治木町は、平成18年12月から放送開始

されている。

公設による始良地区・蒲生地区へのエリア拡大の提案は出されているが、初期投資だけでも高額な経費を要することから、慎重に協議を行う。

寡婦控除のみなし適用
市長／今後、検討する

渡邊 寡婦控除が受けられない非婚のひとり親家庭にも、寡婦控除のみなし適用による保育料の軽

減をしてはどうか。

市長 配偶者と死別または離婚などをした方が受けられる市民税、所得税の寡婦控除を、未婚のひとり親家庭も同様に受けたとみなし、各制度の運用を行う「みなし寡婦控除」の適用については、今後検討する。



▲情報をいち早く（南九州ケーブルテレビ）

人口目標

企業誘致と空き家対策

市長／具現化に努める



吉村賢一議員

吉村 若者が定住できる施策として正社員雇用が見込める企業誘致の最近の進捗はどうか。
市長 若者が安心して就労し、本市に定住していただくためには、正社員として雇用されることが重要だと考えている。市制施行後に操業開始



▲西別府～湯之谷沿いの休耕地

した企業は10社を数えており、182人が正規社員として雇用され、パート従業員として549人の新規雇用があった。
吉村 空き家対策特別措置法が成立して、安全安心の町づくりをどう進めるか。
市長 本年2月26日に施行により、市町村に立入調査権が与えられ、状況把握が可能になり、管理不十分で危険な空き家等の所有者への改善命令が可能になり、より効果的な問題解決に繋がる。

くらしやすいまちを目指すして、具現化に努める。

地方創生事業

市長／耕作放棄地解消に取り組む

吉村 地方創生絡みで山間耕地の土地利用促進を考えられないか。
市長 農業振興地域を対象に新たに農地中間管理事業を創設し、耕作放棄地の発生防止と解消に向けた取組みを進めている。

施政方針

地域力の強化

市長／機会あるごとに説明



小山田邦弘議員

総合支所
市長／廃止することは想定していない

小山田 校区コミュニティと多極ネットワーク型コンパクトシティ構想を

重ねて考えると、総合支所は不要との見方もできるが、市長の考えを問う。
市長 総合支所を廃止することは今後も想定していない。
今後、本市のコンパクトシティのあり方のコンセンサスを得るためにも、大いなる議論が必要であると考えている。



▲始良の未来が見えるかな？

防犯カメラの設置

市長／駐輪場等に設置を検討



湯元秀誠議員

湯元 近年非道卑劣な犯罪が県内外問わず頻発し

ている。

防犯カメラ等は犯罪の抑止力を発揮し事故検証の解明にも貢献する。

市を広域的にカバーする主要道路、通学路、交差点などへのカメラ設置はできないか。

市長 本市の防犯カメラは加治木町港町の浜通り



▲小規模集落活力に棚田再生事業等の取組みを(加治木地久里地区)

線や総合運動公園など45台設置しており、抑止力効果が現れている。まず、自転車盗が多発する駅の駐輪場等に設置に向け検討する。

集落支援対策

市長／市民との協働のまちづくりに取り組み

湯元 山間部の小規模集落が現実味を伴い消滅の危機に瀕している。

公益的機能を守る棚田再生や、郷土愛を育む場として集落支援(集落応援隊)を広く市民に参加を募り、集落民と一緒に官民一体の取組みはできないか。

市長 耕作放棄地、鳥獣被害など問題も多く集落の維持、存続が危ぶまれている。

棚田オーナー制度等について手法も含め支援し、市民との協働のまちづくりに取り組む。

重富駅・錦江駅の対策

市長／重富駅を簡易委託

駅無人化対策



上村 親議員

上村 重富駅・錦江駅が無人駅になるが、駅周辺の管理及び駅舎の活用対策を示せ。

両駅を簡易委託駅にする考えはないか。

市長 重富駅は県内でも歴史ある駅であり、駅周辺の活性化や観光面でも活用できるとして駅管理業務の受託を検討する。



▲無人化の重富駅

駅舎活用は、駅本来の機能に特産品販売や観光要素付加した管理・運営をする。

錦江駅は駅業務委託しないが、駅トイレの管理はする。

運動公園の安全対策

市長／詳細な点検を検討

上村 体育館は南側の軒先部分の腐食、スコアボードの不具合、大学野球春季キャンプ時の子供広場の安全対策を示せ。

市長 体育館は建築年数が浅く都市公園の点検をしていない。

今後、詳細な点検を検討する。

腐食の修繕は、費用に4千万円の見込みであるスコアボードの改修工事は約1億8千万円を見込んでいる。

子ども広場の安全確保については、移転及び施設の拡張を調査研究する。

低年齢化犯罪

本市の具体的対策

市長／青少年犯罪抑止活動に取り組む



峯下 洋議員

峯下 未成年者の少年たちの凶悪かつ悲惨な事件について、市としてどのように防止・抑止していくか問う。

市長 本市においては、地域安全パトロール隊や青色パトロール車により、夜間も少年犯罪を抑止する活動を行っている。
今後引き続き、始良警察署と少年非行に関する情報を共有し、さらなる連携を図り青少年の犯罪を抑止する活動に取組む。

空き家の活用
市長／安全安心なまちづくりに重要

峯下 空き家対策のひとつに松原上地区では、NPO法人と自治会が協力して、地域の方々が集えるお茶のみ場「ひまわり

ハウス」を始めている。今後このような空き家の活用を、市はどう考えるか。
市長 介護福祉の基本理念からも住み慣れた地域で生きがいをもって安全安心に暮らせるまちづくり対策として、重要になると考える。

その他の質問
○コミュニティ協議会
○生ごみステーションの確保



▲家庭づくりは会話から！

農業・農協改革

農業への影響

市長／農家所得低下を招かない



堀 広子議員

堀 政府は強い農業をつくるためとして、全国農業協同組合中央会を農協法からはずし、農協を解体「信用・共済事業を分離」し、農業委員を首長の任命制にしようとしている。
農協改革がもたらす地域や農業への影響をどの



▲有機で生産向上「頑張ってます」

ように考えるか。
市長 農協改革については議論があるが、基本的には農家を守ることや、農家所得の低下を招かないことと考えている。

の軽減を図れないか。
市長 27年度は特例措置を継続する。
28年度以降は今年度の決算状況等をふまえ検討が必要である。

国保税の軽減
市長／特例措置を継続

堀 国は27年度、自治体へ財政支援を行うとしている。
今年度までの特例措置を継続し、さらに国保税

道路整備

イオン開業に向けた計画

市長／平成28年に完成予定



谷口義文議員

谷口 宿泊施設の誘致も急務だが、それと同時に道路整備も必要である。イオン開業に向けて今後の周辺整備の計画を示せ。市長 イオン建設中の北側に接する下深田線及び鍋倉・触田線がイオンの開発工事により平成28年2月に完成の予定であり、

西側の森く船津線は、イオンと調整・協議を行いながら、市の発注により平成27年度の完成を予定している。

いじめ・不登校の対応

教育長／細心の注意を払って防ぐ

谷口 痛ましい事件が起きてても教訓が生かされず、対応が後手後手に回っている。もう一步、あと一步、さらに踏み込んだいじめ・不登校の対応を示せ。

教育長 子供達の命を守り、命を育て、自立に導くという教育本来の使命を怠ることが一人の命を奪うことになるので、認識している。

学校や教職員、それに保護者が大きな関心と細心の注意を払って子供達に接していくことで、事件や事故は防げる。

その他の質問

○可燃物ゴミ



▲建設中のイオンタウン始良

委員会レポート

広報広聴特別委員会

議会だよりを発行している広報広聴特別委員会の広報班は、従来の紙媒体に加え、インターネットなどで情報公開が進む愛知県犬山市と三重県亀山市の両市議会を視察研修しました。

犬山市



平成15年に議会のインターネット録画配信に着手。当初は一般質問のみであったが、現在では全日程で委員会なども全て配信し、ライブ映像も公開している。

平成25年にはホームページに加え、フェイスブックでも情報発信を始め、



▲犬山市のフェイスブック

亀山市



1日1回はコメントが発信され、各コメントに100人程度の閲覧者がある。限られた予算でもまずできるところから情報公開に着手するという姿勢から議会改革への本気度がうかがえた。

ケーブルテレビの活用が進んでおり、平成16年には一般質問の生放送と録画配信を開始。平成23年からは議会報告番組「こんにちは！市議会です」を開始している。ネット配信も平成16年から始まり、平成23年に



▲亀山市の議会報告テレビ番組

はスマートフォンやタブレット端末でも視聴可能になっている。

また、情報発信するばかりでなく、市民の声を聞くために議会報告会や市議会に関する市民意識調査も実施しており、市民との距離を近づけようとする姿勢がうかがえた。

●視察研修を終えて

両市とも「ガラス張り」の議会として高い評価を得ており、特に情報公開では本市の一步先にあるように思われました。

一方で、亀山市が実施された市民意識調査でも市議会からの情報として紙媒体である「議会だより」が市民から高く評価されており、両市とも改めて紙媒体に注力していこうとされている点が興味深く思われました。本市でも従来通り紙媒体を大切にする一方、今年後半からは議会のネット中継も始まる予定です。

市議会は市民に開かれた議会を目指して議会改革を推進しています。ホームページで議案ごとに議員の賛否結果も公表するようにしました。今年後半には議会のネット中継も始まる予定です。また、市民と直接懇談する委員会活動も積極的に行っています。

議会を目指して

常任委員会活動報告

総務

安全安心を願う消防団と懇談

委員会では各種団体との意見交換会を計画し、今回は市民の安全安心を守るべく日夜活躍している消防団の方々と意見交換会を2月13日に実施しました。

動で活躍しています。これからの課題は、①定員に満たない24人の入団促進、②平均年齢46・3才で団員の若返りが必要とのことでした。

募集しても若い人が入

団しない、若い人がいないといった問題から、行政も含めた地域づくりと活性化策が必要とのことでした。人口の多い地域では確保できているところもあるが、不足しているところに融通はできないか等の考えも示されました。

こうした団員確保の苦労話や、取り組みの工夫

の報告、施設についての要望も出されました。今後、増員への方策や

施設の整備等、市や消防本部とも協議し、市民の安全安心の暮らしのために消防団が活動しやすい環境づくりを支援していくことを約束しました。



▲日夜、市民の安全安心な暮らしを守る消防団の方々を委員会としても全面的にバックアップします

文教厚生

新留小廃校問題を住民と懇談

建物の老朽化への懸念、防犯の不安、地域交流拠点としての役割復活、積極的な活用の希望などから、廃校に関する陳情が出されていた新留小学校について、委員会は2月

8日、新留地区公民館に出向き、地区民（14人）の参加をいただき、全員から意見を聴取しました。「休校から8年経ち、地域民による施設の維持管理も難しくなっている」

「再開の可能性と現状を勘案すると廃校もやむを得ないが、地域が生かせるよう活用して欲しい」施設は利用価値が十分にある、休校のまま利用できるのであれば、学校とし

て存続して欲しい」「できるだけことなら廃校にはしたくないが、教育財産のままでは活用方法に限度があるとの市の説明で、廃校を提案した」「他の自治体では休校のまま利用している例がある。休校のままでも活用できれば残して欲しい」「地域の

OPEN!

市民に開かれた

議会と語る会で「北山の田畑の荒廃と土捨場からの汚泥で山田川が汚れている」との指摘があり、1月26日に建設会社と地元関係者、市担当課と現地で協議しました。

この土捨場は応急的な対処として土砂流出を防ぐためのコンクリートブロックを開発地の末端部分に設置するよう、また今後も土砂搬入を継続した場合、再度土砂の流出が懸念されるので、開発業者には土砂流出の沈砂池対策を対応するよう指導すると執行部の説明がありました。

このため、委員会は法的義務を早急に協議できる体制づくりと、内水面関係機関とも連携することを執行部に申し入れました。

また、「中甕地区森林伐採のため大型重機が入り、市道が傷んでいる。管理者と協議し、復旧して欲しい」との指摘もあり、同日、担当課を含め現地調査を行いました。

鉄板を敷き木材等を搬出している残痕があり、運搬車の安全だけでなく、道路の保全に留意するよう業者に厳重に注意することを申し入れました。

産業建設

土捨場問題を北山で現地視察



▲地域のみなさんに寄り添って、一緒に考えていきます

フリースクールに、教育施設として活用してもらいたい」等、多くの意見が出されました。

委員会としては、

- ①一度廃校にしたら復活させることは難しい。
- ②教育財産の活用は種々の制限があるが、廃校にすることですぐに地

域の活性化につながるものでもなく、あらゆる角度から論ずるべきである。

- ③もう少し教育委員会等と話し合うべきである。

以上の理由で今回もこの「陳情書」は、継続審査とすることにしました。

また、山林が皆伐され、山林の環境保全に支障をきたしていることをい

に思うか、伐採申請が市と連携が図られ、県と協議されての許可なのかを確認することを申し入れました。さらに業者・県とも協議することも申し入れました。



▲「現場百聞」、どんなに小さな問題でも現場に足を運び、市民目線で考えます

クイズ



ここはどこ？

正解は **始良**

応募者数 **32**人

クイズの答え

写真は
桜公園
でした。

帖佐小学校の横を通り
稲荷神社の前を右折しあ
とは道なりに登って行け
ば山の頂上左手に帖佐八
幡神社、右手に桜公園が
あります。
とても眺めがいいです
よ。眼下には国旗が立っ
ている米山薬師も見えま
す。一度是非、この絶景
をご覧ください。

正解者5人に
図書カード

クイズに32人の応募が
あり、抽選の結果、次の
5人の方に図書カードを
贈りました。(敬称略)

- 小松 則博(加治木)
- 中村 輝雄(始良)
- 西窪美智子(始良)
- 小倉登志男(始良)
- 富永 トシ(始良)

第6回クイズ
応募者より

10代男性(メール)
前、桜公園の隣の帖佐
八幡神社に家族で行って
パワースポットみたいで
いい所だなと思っていた
矢先にこのクイズを見つ
けたので、応募してみま
した。

編集後記

新一年生・夢を一杯詰
め込んだ大きなランドセ
ルで通学する子ども達を
みると笑顔がこぼれます
国会で「わが軍」の発言
がありました。戦後70年
わが国が平和を維持して
きた歴史を冷静に振り返
ってみてはどうでしょう。
わかりやすく読んでも
らえる議会だよりをめざ
しています。ご意見をお
寄せください。

広報班 神村次郎

第5回 議会と語る会 を開催します

おじやった
もんせ!

議会と語る会(議会報告
会)は、市政に関する情報
を、市議会独自の視点から
市民の皆さまにお知らせし
また、市民と議会が自由に
意見を交換する場です。ぜ
ひ皆さまのご意見をお聞か
せください。

◎主な内容(議会報告
(平成27年度予算、委員
会活動)、地域別テーマ(事
前にいただいた質問等)、
市政や市議会に対する意見
交換)

◎受付は、開始時間の30分
前からとなります。

開催場所		日時
蒲生	蒲生生活 改善センター (漆小校区)	5月23日(土) 午後7時~8時30分
始良	脇元地区公民館 (重富小校区)	5月24日(日) 午後1時30分~3時
加治木	須崎公民館 (錦江小校区)	5月24日(日) 午後6時~7時30分

傍聴席どうぞ

車いす席もあります

6月定例会は、6月中旬に
開かれます。

編集・発行責任者	湯之原一郎
議長	田口 幸一
副議長	峯下 洋
委員	萩原 哲郎
委員	新福 愛子
委員	神村 次郎
委員	犬伏 浩幸
委員	本村 良治
委員	小山田 邦弘
委員	森 弘道
委員	渡邊 理慧
委員	吉村 賢一
委員	湯川 逸郎
広報広聴特別委員会 (広報班)	